

健康投資

健康投資の効果

健康経営で実現 したい経営課題

健康診断の実施徹底、
産業医と連携した
健康維持活動

新たな働き方の
導入による
心身の健康維持活動

従業員が安心して
働ける健康施策
およびサービスの導入

- ストレスチェック・
エンゲージメント
調査実施
- 教育・研修の実施
(労務面・セルフ
ケア・ラインケア)
- 重症化予防
プログラムの実施
- セルフケアサービスの
導入・情報の発信
- 長時間労働者への
管理強化
- 有給休暇取得率
向上への施策
- 1on1ミーティングの
実施継続

健康投資施策の 取組状況に関する指標

- 受検率の向上
- 参加率の向上
- 高リスク者の
状況把握
- サービス利用率の
向上
- 時間外労働の低減
- 有休取得率の向上
- 実施状況の向上

従業員等の意識変容・ 行動変容に関する指標

- 生活習慣要改善者の
低下
- メンタル不調者への
マネジメントの
理解促進
- 特定保健指導者・
要治療者の受診率向上
- 業務生産性の向上
- コミュニケーション
活性化

健康関連の 最終的な目標指標

- 高ストレス者の
低減
- 健康高リスク者の
放置ゼロ
- プレゼンティーズムの
低減
- アブセンティーズムの
低減
- エンゲージメントの
向上

企業の継続的な発展に向けて、
従業員ひとり一人が健康への意識を高く持ち、
心身ともに健康で生き生きと働ける環境をつくること